

令和3年11月30日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登

新型コロナウイルス追加接種等に使用するファイザー社及びモデルナ社 各ワクチンの配分等について

神奈川県医師会より通知が参りましたのでお知らせします。

【こちらの件の問い合わせ先】鎌倉市医師会コロナウイルスワクチン予防接種担当 広崎 繁雄

TEL : 0467-22-1245 Mobile : 090-8476-1245 Mail to : kcma.yoboseshu@kcma.jp

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菡 敏

新型コロナウイルス追加接種（3回目接種）等に使用する ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの配分等について

今般、厚生労働省より、令和4年2月及び3月の追加接種（6月及び7月に2回目接種を完了してから原則8か月以上後の接種）等に用いるファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチン合計約3,810万回分を別紙1のとおり割り当てた旨、各都道府県衛生主管部（局）宛て事務連絡がなされましたのでご連絡申し上げます。

都道府県別配分量の具体的な考え方は別添、配送スケジュールについては、別紙2で示されております。

ファイザー社ワクチン3回目第2クール（V-SYS上の名称は「PF3rd02」）の10,908箱（約1,276万回分）は令和3年12月13日・20日の週に、武田/モデルナ社ワクチン3回目第1クール（V-SYS上の名称は「TM3rd01」）の115,625箱（約1,734万回分）は令和4年1月24日の週に配送されます。

ファイザー社ワクチン3回目第3クールの6,834箱（約800万回分）については、令和4年1月までに納品数を登録し、同月下旬から令和4年2月にかけて配送が始まる見込みです。

概要は下記の通りです。

その他、これまでに配送された1・2回目接種用のワクチンと今後配送される追加接種等用のワクチンは相互に利用可能となっております。

また、別添のとおり、今般の追加接種等用のワクチンの配分量には、新たに12歳に達する方の1・2回目接種で必要となる量も見込まれており、「ファイザー社ワクチンの10月11日以降の配分について」（令和3年9月30日（健Ⅱ337F））を踏まえた、都道府県に対する追加供給の個別調整は行わないとされております。

○市町村別の割当て数については、都道府県において、「各市町村における住所地外接種の状況」、「各市町村におけるファイザー社、武田/モデルナ社ワクチンそれぞれの接種会場の設置状況」、「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会における審議を受けた対応について」（令和3年10月18日付（健Ⅱ360F）参照）の考え方等を踏まえ、調整する。

○ファイザー社ワクチン接種に使用する針・シリンジについては、3回目第2クールでは、引き続き1バイアルから6回採取可能な接種用の注射針及びシリンジ並びに希釈用の注射針及びシリンジを配布する。

○ファイザー社ワクチン3回目第2クールについて、ワクチン、注射針及びシリンジの配送を希望する基本型接種施設は、都道府県・市町村と調整の上、11月26日（金）15時までに調整後の納品数をV-SYSに登録する。その後、12月6日（月）中までに、V-SYSへ基本型接種施設ごとの納入予定日が入力される。

○武田/モデルナ社ワクチン接種に使用する針・シリンジについては、3回目第1クールでは、3回目接種用量が1・2回目接種の半分（0.25mL）とされることを想定し、1バイアルから15回以上採取可能な注射針及びシリンジの組合せを配布する。

○武田/モデルナ社ワクチン3回目第1クールについて、ワクチン、注射針及びシリンジの配送を希望する基本型接種施設は、都道府県・市町村と調整の上、令和4年1月4日（火）15時までに調整後の納品数をV-SYSに登録する。その後、令和4年1月24日の週に基本型接種施設ごとに割り当てられた配送箱数が配送される。なお、各自治体において、接種体制の準備状況等から、3回目第1クールで配分したワクチンの一部又は全部を受け取れない場合には、令和4年2月の配送クールを別途設ける予定とする。

○ファイザー社ワクチン3回目第3クールは、令和4年1月までに納品数を登録し、同月下旬から令和4年2月にかけて配送を始める予定とする。